

# 常任委員会の報告

## 総務委員会

3月議会で付託された議案9件について報告する。

◆横瀬町とのちび定住自立圏形成協定書の変更

◆皆野町とのちび定住自立圏形成協定書の変更

◆長瀬町とのちび定住自立圏形成協定書の変更

◆小鹿野町とのちび定住自立圏形成協定書の変更

◆公共施設等総合管理計画の変更

◆工事請負変更計画の締結

◆戸別受信機の消防団員への配布はどうするのか。

答 消防団の幹部会議で決定し、現在、方面隊長以上の幹部に配布している。

◆職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正

問 医師、看護師、技師等は、36協定の対象になるか。

答 36協定を締結しなければいけない部署は労働基準法に定められており、市立病院が該当するので、毎月36協定を締結し、労働基準監督署に提出。

◆30年度一般会計補正予算(第5回)

要望 ふるさと納税について、体験型を含め、宿泊を伴い観光にも結びつくものを企画し、選択肢を増やしてもらいたいとの要望が

あった。

○以上8件は原案のとおり可決

◆31年度一般会計予算

問 旧東高校の今後の方向性は。

答 解体に向けた設計およびアスベスト調査を実施するため新年度に予算計上した。市内にある大変貴重な土地であるので、県に返却をするが、県とともに市にとっても有効なものとなるような方向性を見いだしたい。

意見 消費税の増税を含む本予算には賛成できない。また、個人番号カードについて、いまだに申請者が少なく、カード発行も少ないということは、信用ならないということを物語っているので一般会計予算に反対する。

○挙手多数により可決

### 用語解説

〔36協定〕

労働基準法第36条に基づく労使協定で「さぶろくきょうてい」と呼ばれる。会社が法定労働時間を越えた時間外労働を命じる場合必要となり、労働組合等と書面による協定を結び、労働基準監督署に届け出ることが義務付けられている。違反すれば労働基準法違反となる。

## 文教福祉委員会

3月定例会で付託された議案11件および請願1件について報告する。

◆放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

◆30年度一般会計補正予算(第5回)

◆30年度国民健康保険特別会計補正予算(第3回)

◆30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)

◆30年度介護保険特別会計補正予算(第3回)

○以上6件は原案のとおり可決

◆31年度一般会計予算

問 家庭児童相談事業に関し、児童虐待について児童相談所や学校との連携は。

答 熊谷児童相談所と頻りに連絡を取り、同行訪問や会議に同席してもらうなど対象者の支援を共に行っている。また学校や保育所、幼稚園についても、気になることがあれば市へ報告をさせている。

問 放課後児童対策事業に関し、私立学童保育室保育料補助金の増額理由は。

答 新たに2つの私立学童保育室の増設を見込んでいるため。

問 子育て学校給食支援事業に関し、給食費の改定について、増額される補助金額は。

答 年額で小学生7千円、中学生8100円増額。

意見 消費税の増税分が予算計上されているため反対。

意見 昨年度導入された枠配分予算編成は予算総額を抑えることには成功しているが、市民にとって必要な予算の範囲が狭められている可能性があると考え反対。

◆31年度国民健康保険特別会計予算

◆31年度後期高齢者医療特別会計予算

◆31年度介護保険特別会計予算

意見 消費税の増税分が予算計上されているため反対。

○以上5件は挙手多数により可決

◆国に対して「放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書」の提出を求める請願

○採択



# まちづくり委員会

3月定例会に付託された議案16件について報告する。

## ◆市道の認定(尾田時・大田地内)

・皆野秩父バイパス道路設置による付替え道路として認定

## ◆市道の路線変更(吉田阿熊・吉田石間・吉田太田部・荒川上田野地内)

・現況確認により山林・雑木林・木製橋梁老朽化のため路線変更

## ◆市道の廃止(大田・下吉田・吉田阿熊・吉田石間・荒川上田野地内)

・皆野秩父バイパス道路設置により、管理不用道路のため廃止

・利用状況および現況が山林・雑木林・木製橋梁老朽化のため管理不用道路と判断し廃止

○以上3件は原案のとおり可決

## ◆辺地に係る総合整備計画の変更

問 本計画は、本年10月に予定されている消費税10%への増税を想定したものか。

答 消費税増税を見込んだ計画である。

## 意見

消費税増税には低所得者層の負担が相対的に重くなる逆進性の問題がある。政府は、低所得者対策として複数税率、景気対策としてポイント還元制度を導入するが、消費者および事業者の混乱を招き、中小小売店の負担が増大す

等の問題があるにもかかわらず、本案は、消費税10%を想定したものと なっているため、反対する。

○挙手多数により可決

## ◆廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

## ◆森と水のちから活用基金条例の廃止

## ◆30年度一般会計補正予算(第5回)

問 木材活用推進事業ウツドスタート業務委託料160万円の減額理由は。

答 当初400個としていた誕生日祝品の製作を、在庫数を考慮して200個としたことおよび、祝品は既に3つのデザインがあるため、新たなデザインコンペを開催しなかつたことによる。

## ◆30年度下水道事業特別会計補正予算(第3回)

## ◆30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第3回)

## ◆30年度戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第3回)

○以上6件は原案のとおり可決

## ◆31年度一般会計予算

問 歳入の森林環境譲与税2570万円に関し、年度内に全額が使い切れなかった場合は。

答 事業の進捗状況によっては基金を設立し、後年度に使用できるように対処する。

問 秩父ビジネスプラザ全体の利用構想は。

答 現在1階には、秩父地域おもてなし観光公社および、秩父おもてなしインターネットテレビが入っているが、31年度にはチャレンジ飲食店もオープン予定である。2階・3階は、コワーキングスペースおよび、サテライトオフィスとし、6月ごろのオープンに向け、準備を進める。4階は、一般賃貸物件とする予定である。

## 問 中央500号線、番場通りの電線地中化に関する工事の概要は。

答 工事区間は、国道299号、秩父神社正門前交差点から幹線51号線、札所13番交差点までの約520メートルを予定している。地中化にはこだわらずに無電柱化を検討していたが、地中化が進められるとの方向性が出た。31年度は、地中化工事の詳細設計委託料1300万円および、試掘工事費700万円を計上した。

## ◆31年度農業集落排水事業特別会計予算

## ◆31年度戸別合併処理浄化槽事業特別会計予算

## ◆31年度公設地方卸売市場特別会計予算

## ◆31年度駐車場事業特別会計予算

## ◆31年度下水道事業会計予算

問 他会計からの補助金の充当先は。

答 経営安定のための補助金1億8703万6千円は、下水道使用料収入の不足分に充当している。

具体的には、国が示す全国平均の使用料が1立方メートル当たり150円のところ、当市では現在約103円であるため、補助金でこの不足分を補填している。建設改良費に対する補助金1348万8千円は、人件費の不足分に充当している。

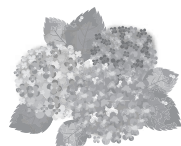
## 問 キャッシュ・フロー計算書によると、31年度末の資金減少額が5693万8千円、資金の期末残高が1億2369万4千円となっており、危機的な数字と捉えているが当事業の今後の方向性は。

答 現状のまま推移した場合、事業の継続が困難となる。一般会計からの繰入を縮小させるといいう方向性もあり、財源確保および、支出削減が課題である。具体的には、全国平均を下回っている使用料見直しの検討を進めるとともに、策定中であるストックマネジメント計画に基づいた点検調査を計画的に進めることにより、老朽化した管路や処理施設等に係る改築費の年度ごとの平準化を図っていく。

## 意見

消費税の増税に反対という立場から、増税分の予算が計上されている本案に反対する。

○以上6件は挙手多数により可決



# 特別委員会の報告

## 議会改革特別委員会

2月4日、2月25日に委員会を開催し、通年議会、政務活動費について協議をした。

通年議会とは、通年の会期を設け、閉会期間をなくし、必要に応じて本会議・委員会を開けるようにする制度で、定期的に会議を開き議会運営を行うものである。導入方法として、条例で通年会期制を定める方法と、条例で定める定例会の回数を年1回とする方法があり、通年議会を導入している自治体では、後者の年1回とする方法を実施している方が多い。協議をする中で委員からは「検討事項」として「慎重に話し合うべき。メリットもあるが、デメリットもある」「時間が欲しい」「導入となると一大転換、今後、調査・研究をしていく」等の意見が出され、導入のメリット・デメリットを見極め、今後とも調査研究することで意見が一致した。

政務活動費について、領収証の公開を協議した。「ホームページの公開に賛成」との意見でまとめ、31年度から作成する各会派の「政務活動費収支会計簿と領収証」を、30年度分から公開することとした。今後とも、充分調査・検討を重ね、引き続き多様な項目を協議していく。

### 3月定例会で審議した議案、請願の結果

議案、請願の件名	議決結果	会派ごとの賛否						
		清流 9人	サン 3人	共産 3人	公明 2人	無会派 清野	金崎	
市道	市道の認定	○	○	○	○	○	○	
	市道の路線変更	○	○	○	○	○	○	
	市道の廃止	○	○	○	○	○	○	
条例	横瀬町とのちちぶ定住自立圏形成協定書の変更	○	○	○	○	○	○	
	皆野町とのちちぶ定住自立圏形成協定書の変更	○	○	○	○	○	○	
	長瀬町とのちちぶ定住自立圏形成協定書の変更	○	○	○	○	○	○	
	小鹿野町とのちちぶ定住自立圏形成協定書の変更	○	○	○	○	○	○	
	公共施設等総合管理計画の変更	○	○	○	○	○	○	
	辺地に係る総合整備計画の変更	○	○	×	○	○	○	
	工事請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	
	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	
	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	
	森と水のちから活用基金条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	
	30年度補正予算	一般会計補正予算(第5回)	○	○	○	○	○	○
		国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)		○	○	○	○	○	○	
介護保険特別会計補正予算(第3回)		○	○	○	○	○	○	
下水道事業特別会計補正予算(第3回)		○	○	○	○	○	○	
農業集落排水事業特別会計補正予算(第3回)		○	○	○	○	○	○	
戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第3回)		○	○	○	○	○	○	
市立病院事業会計補正予算(第3回)		○	○	○	○	○	○	

議案、請願の件名	議決結果	会派ごとの賛否						
		清流 9人	サン 3人	共産 3人	公明 2人	無会派 清野	金崎	
31年度予算	一般会計予算	○	○	×	○	×	×	
	国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	
	後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	
	介護保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	
	農業集落排水事業特別会計予算	○	○	×	○	○	○	
	戸別合併処理浄化槽事業特別会計予算	○	○	×	○	○	○	
	公設地方卸売市場特別会計予算	○	○	×	○	○	○	
	駐車場事業特別会計予算	○	○	×	○	○	○	
	市立病院事業会計予算	○	○	×	○	○	○	
	下水道事業会計予算	○	○	×	○	○	○	
	一般会計補正予算(第1回)	○	○	2/3	○	○	○	
	人事案件	副市長の選任(竹中郁子氏)	○	○	○	○	○	○
		公平委員会委員の選任(關根昭文氏)	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦(茂木六衛氏)		○	○	○	○	○	○	
人権擁護委員候補者の推薦(加藤登氏)		○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	農林水産物・食品の輸出力強化を求める意見書	○	○	×	○	×	×	
	食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書	○	○	○	○	○	○	
	国民健康保険に対する国庫負担の拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	
	消費税の10%への増税中止を求める意見書	×	×	○	×	○	○	
	放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書	○	○	○	○	○	○	
請願	国に対して「放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書」の提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	

清流：清流クラブ サン：サンライズ日本 共産：日本共産党秩父市議団  
公明：公明党 無会派：会派に属さない議員 ※議長は人数に含まれていない。

○：賛成 ×：反対 ○/○：賛成人数/会派人数

# 市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです（質問順に掲載）。

<b>① 江田 徹（清流クラブ）</b> 1 秩父ジオグラフィティパーク 2 危機管理体制 3 有害鳥獣	<b>⑤ 黒澤 秀之（清流クラブ）</b> 1 地域の担い手不足解消に向けた関係人口 2 公金管理 3 男女共同参画社会の実現 4 LGBT への取り組み	<b>⑨ 清野 和彦</b> 1 SDGs（持続可能な開発目標）の推進 2 提案型公共サービス民営化 3 31 年度施政方針 4 31 年度予算
<b>② 上林富夫（サンライズ秩父）</b> 1 市立病院医療の現状 2 小中学校の教育指導 3 市道等における水道管交換時の対処 4 姉妹都市 他	<b>⑥ 桜井 均（日本共産党秩父市議団）</b> 1 リフォーム制度の充実・店舗向けの創設 2 観光客の対応と案内 3 スクールガードの担い手不足	<b>⑩ 本橋 貢（公明党）</b> 1 学童保育室 2 障がい者移動支援事業 3 特殊詐欺・不審電話自動着信拒否装置 4 液体ミルク
<b>③ 高野 宏（清流クラブ）</b> 1 番場通り電線地中化 2 教育・子育て支援 3 福祉政策 4 防災・防犯対策	<b>⑦ 赤岩 秀文（清流クラブ）</b> 1 市指定文化財の公開 2 交通安全 3 山間部の高齢者、障がい者の事前避難 4 町会運営	<b>⑪ 山中 進（日本共産党秩父市議団）</b> 1 子育て支援 2 医療の充実
<b>④ 浅海 忠（清流クラブ）</b> 1 31 年度施政方針 2 地元企業の支援策	<b>⑧ 金崎 昌之</b> 1 有害鳥獣対策の強化を 2 注目される観光を生かす 3 コミュニティ・スクール 4 総合振興計画と地域医療	<b>⑫ 小櫃 市郎（清流クラブ）</b> 1 定住促進政策、宅地分譲、官民連携 2 森林環境譲与税で林業再興 3 吉田地域の生活環境整備状況

※市議会ホームページのインターネット録画中継で、一般質問の様子をご覧ください。



3. 傍聴席の入り口は、「傍聴受付」の左奥にあります。



1. エレベーターで4階まで上がります。



4. 傍聴席は全部で41席（一般席）あります。



2. エレベーターを降りると左側に「傍聴受付」があります。

## 傍聴席へのご案内

傍聴される際に、特別な手続きや事前の予約は必要ありません。傍聴を希望する本会議当日に、本庁舎4階の「傍聴受付」にお越しただき、傍聴券へ必要事項をご記入ください。